

令和3年度東住吉区運営方針(中間振り返り)

重点的に取り組む主な経営課題	めざす成果及び戦略		めざす状態 (概ね3～5年間で念頭に設定)	アウトカム(成果)指標 (令和7年度末まで)	具体的取組			目標	取組	中間振り返り		
					プロセス(過程)指標		当年度の取組内容			課題と改善策		
経営課題1 【みんなで子どもを育てるまちづくり】 子育てや教育に様々な人や団体等が関わることで、子育て教育環境が良い、みんなで子どもを育てるまち	1－1	子育て支援	子育て不安が減少している状態	子育てに不安を感じている子育て世帯：25%以下	1－1－1	子育て家庭への支援	①子育てOHえんフェスタ等に満足した参加者：85%以上 ②親子サロンが交流の場となっていると感じる参加者(保護者)：60%以上	・東住吉区子育て支援連絡会との協働による子育て施策の展開及び情報提供を行う。(東住吉区子育てOHえんフェスタ・親子運動会・赤ちゃんコンサート・子育てOHえん情報誌の作成及び配布) ・子育て支援コーディネーターによる未就学児訪問と虐待を予防する機運を高めるための講演会等の開催 ・4名の家庭児童相談員による養育者への相談体制の充実 ・親子サロンを利用した地域妊産婦教室	達成 (見込)	予定どおり進捗していない	・「親子運動会」については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今年度は実施しない。 ・「親子サロン」については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、7地域18回開催107人の参加に留まるが、今後感染状況に応じ各地域と検討しながら実施していく予定。	
					1－1－2	子どもの居場所づくり	「新たにつながりができた」または「相互情報交換の場ができた」と感じる子どもの居場所活動の運営者・支援者：60%以上	「新たな生活様式」による子どもの居場所の運営のサポートを強化しながら、関係機関や地域に対して、子どもの居場所の必要性や効果について積極的な広報や啓発を行う。 子どもの居場所の運営団体等と関係機関や地域との連携を強化するとともに、運営者間の連絡会議や情報交換・交流といったネットワークを継続・発展させる。	達成 (見込)	予定どおり進捗		
	1－2	教育支援	区役所やボランティア、地域資源による児童生徒の教育支援体制が整っている状態	学校支援の取組が小中学校の教育内容充実につながっていると思う区民：70%以上	1－2－1	ニーズに応じた学校への支援	サポーターや民間講師等を活用した学習支援等により子どもの学習支援に繋がったと感じる学校：60%以上	・各学校と連携し、子どもや保護者にとって魅力ある学校づくりに向けた　取組など(学校選択制等)をサポート、発信する。 ・障がい児童支援員が、学校を通じて、発達障がい児やその保護者等に対するサポートを実施する。 ・民間講師等を活用した学習支援、人材バンクを活用した学校支援等を実施する。	達成 (見込)	予定どおり進捗		
					1－2－2	子どもの体験・学習機会の充実	参加者満足度：70%以上	・子どもたちにさまざまな学習や体験ができる機会を提供し、能力の育成・伸長を図る。	達成 (見込)	予定どおり進捗		
経営課題2 【みんなが健康で安心して暮らせるまちづくり】 健康づくり・防災・防犯に様々な対策がとられ、区民の意識が高く、みんなが健康で安心して暮らせるまち	2－1	健康に暮らせるまちづくりの推進	区民が健康づくりに取り組み、福祉相談につながるができる状態	健康に暮らせると思う区民：50%以上	2－1－1	健康づくり	①特定健康診査の受診率・区保健福祉センターで実施される大腸がん、肺がん、乳がん検診の充足率が前年度を上回る。 ②はつらつ脳活性化元氣アップリーダー養成が参画する講座の開催回数：年250回以上	・地域健康講座時に、健診の必要性の啓発とがん予防の生活習慣病指導(禁煙指導を含む)の実施 ・食品・環境衛生事業者(理容所等)との連携や各種イベント開催時にがん検診・特定健康診査の受診勧奨の実施 ・「はつらつ脳活性化元氣アップ教室」の開催及びリーダー育成 ・みんなの健康展(1回)、食育フェスタ(1回)の開催	未達成 (見込)	予定どおり進捗していない	・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くの地域が講座開催を見合わせている。今後安全な再開をめざし地域と協議。 ・各種がん検診等については、受診勧奨を引き続き実施する。	
					2－1－2	福祉相談ネットワークの強化	区内14地域の地域相談窓口の利用者満足度：50%以上	・地域福祉サポーターを配置した地域相談窓口による相談対応の実施 ・地域資源利用や開発のネットワーク化、担い手養成、発掘の促進 ・要援護者名簿の拡充や整備を行うとともに見守り支援ネットワーク(福祉専門職)による、訪問や地域の見守り活動等の実施 ・住居環境の健全化に向けた支援の実施	達成 (見込)	予定どおり進捗		
	2－2	安心して暮らせるまちづくりの推進	防災・防犯に様々な対策がとられ、区民の意識も高い状態	「自助」「共助」ともに理解している区民：70%	2－2－1	防災力の強化	①災害に対して備えをしている区民：80%以上 ②有事の際の行動を理解している地域防災リーダー：70%以上 ③災害時の参集基準や区災害対策本部の役割を理解している職員：95%以上	・区民の防災意識を向上させる取組(広報紙等での情報発信、防災イベントの開催) ・自主防災組織の機能強化を図る取組(地域の自主的、自律的な防災訓練の支援、地域防災リーダー防災学習の実施、女性の参画促進に向けた支援) ・区災害対策本部の機能強化を図る取組(実働的な内容を盛り込んだ訓練・研修による職員の意識向上)	達成 (見込)	予定どおり進捗		
					2－2－2	防犯力の強化	区役所が警察署、地域と連携して実施する防犯に関する取組が、犯罪抑止に役立つと考える区民：80%以上	・犯罪類型に応じた警察署、地域と連携した防犯活動(ひたくり防止カバー取付キャンペーン(60→18回)、シンダー錠取付キャンペーン(20→12回)、こども安全講習の実施(85→50回)、街頭やコンビニ等での特殊詐欺防止啓発(年金支払日)) ・青色防犯パトロールカー、自転車による巡回(随時) ・広報紙、ラビット通信、ホームページ、公式SNS等による情報発信(随時)	達成 (見込)	予定どおり進捗していない	犯罪類型に応じた警察署、地域と連携した防犯活動の取組については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止していたが、10月から感染防止対策を行い再開予定。	
	経営課題3 【みんながつながるまちづくり】 区民相互が交流と助け合いを行い、地域の自主的なまちづくり活動が活発に行われている、みんながつながるまち	3－1	区民相互のつながりづくりへの支援	区民相互が活発に交流し、地域福祉活動等の助け合いを行っている状態	まちづくりの活動が、地域団体等との連携・協働により進められていると感じる区民：50%以上	3－1－1	区民相互の交流活動への支援	「次も参加したい」と答えた参加者：70%以上	・様々な地域団体や企業等の参画のもと地域ニーズに対応した手法で事業を実施し、区民相互の交流活動をサポートする。(区民フェスティバル(10月)、区文化祭(12月)、区民スポーツイベント等(通年→11月～3月)) ・あらゆる世代が参加する生涯学習活動を推進する(区内大学等共催講座(8→2月)、のびのびワクワク体験広場(11月)、学校体育施設開放(20校))	達成 (見込)	予定どおり進捗していない	「区民フェスティバル」については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今年度は実施しない。
						3－1－2	区民相互の助け合い活動への支援	「満足している」と答えた高齢者食事サービスの利用者：70%以上	・高齢者の健康増進と孤独感の解消、地域社会との交流を目的に、ボランティアが在宅のひとり暮らし高齢者や寝たきりの高齢者等に、地域施設での会食等の世話を実施 ・認知症高齢者等徘徊者の保護のため、行方不明者情報を協力者にメール配信するシステムの活用	達成 (見込)	予定どおり進捗	
3－2	地域活動協議会による自律的な地域運営の促進	防災、防犯など安心・安全なまちづくりにかかる取組及び地域福祉、子育て支援、地域コミュニティづくりなどその他地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態	地活協の構成団体が地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思う割合：90%以上	3－2－1	地域の自主的なまちづくり活動への支援	ニーズに即した支援が実施されていると感じる地活協の構成団体：80%以上	・中間支援組織による地域活動協議会への支援(地域の実情やニーズに合わせた広報等の実施、地域の担い手の知識・技術の習得・向上の促進策の実施、新たな地域活動の担い手の発掘、連携やスキルの継承　等) ・地活協への連絡会議の開催(11回)	達成 (見込)	予定どおり進捗			
経営課題4 【区民と共に創るまちづくり】 区民の区政への関心が高く、区民の意見を反映した区政運営がされるまち	4－1	区政情報の広報	区民の区政への関心が高まっている状態	区政に対し関心が高まったと感じる区民：60%以上	4－1－1	広報媒体と内容の充実	区役所の情報が伝わりやすくなったと感じる区民：60%以上	・区内全世帯、全事業所への広報紙配布を継続し、区民に直接行政情報を届ける。 ・子育て世帯に向けた情報発信サイトLINEの登録者数の増加 ・広報紙やホームページと、区公式SNS等を連携させ、相互の情報をクロスメディア手法(各媒体から相互に情報を利用することが可能)により効果的に発信 ・区民が親しみやすく伝わりやすい行政情報の発信(写真の多用や解り易い文章)に努める。	達成 (見込)	予定どおり進捗		
					4－1－2	区の魅力発信	東住吉区に魅力を感じる区民：80%以上	・東住吉区まちづくりビジョンの推進 ・矢田南部地域におけるまちづくりの取組 ・関係団体等と連携した空家利活用の推進	達成 (見込)	予定どおり進捗		
	4－2	区民の意見を反映した区政運営の実現	区民の意見を反映した区政運営ができていない状態	区民の意見を把握し、区政運営の改善につなげていると思う区民：60%以上	4－2－1	相談調整機能の充実	区役所が適切に対応したと思う区民：70%以上	・区民から相談や要望を受け付け、局、事業所等と連携し、迅速かつ適切に対応する。(市民の声への対応、各種相談事業の実施、行政連絡調整会議の開催) ・職員の対応力の向上に向けたスキルアップ研修の実施 ・「東住吉区おもてなしプロジェクト」を継続実施し、各課を横断した全職員の意識向上の取組を推進	達成 (見込)	予定どおり進捗	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を踏まえた各種相談の開催方法の検討	
					4－2－2	区民等の参画と協働	区政会議を知っている区民：30%以上	・区政会議の開催(本会議3回、2部会各2回) ・大阪城南女子短期大学との包括連携会議(1回) ・大学や企業等と連携した取組の促進 ・区民アンケートの実施	達成 (見込)	予定どおり進捗	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を踏まえた区政会議の開催方法の検討	